

財務省第7入札等監視委員会 平成20年度第3回定例会議審議概要

| | | |
|----------------------|---|---|
| 開催日及び場所 | 平成21年4月2日(木) 金沢国税局大会議室 | |
| 委員 | 委員長 西村 茂 (金沢大学法学部 教授) 委員 尾島 茂樹 (金沢大学大学院法務研究科 教授) 委員 中村 明子 (松本洋武法律事務所 弁護士) | |
| 審議対象期間 | 平成20年10月1日(水) ~ 平成20年12月31日(水) | |
| 契約の現状の説明 | 平成20年10月~12月の契約実績 | |
| 委員長の選出 | 委員の互選により西村委員が委員長に決定。 | |
| 抽出委員の選出 | 委員の互選により西村委員長を次回抽出委員に選出。 | |
| 抽出案件 | 4件 | (備考) |
| 競争入札(公共工事) | 1件 | 契約件名 : 長江宿舎4号棟内部改修等工事 契約相手方: 中越鉄工株式会社 契約金額 : 110,250,000円 契約締結日: 平成20年7月16日 担当部局 : 北陸財務局 (当案件は前回定例会議の審議対象期間(平成20年7月1日~平成20年9月30日)から抽出) |
| 随意契約(公共工事) | -件 | |
| 競争入札(物品役務等) | 2件 | 契約件名 : 平成20年分確定申告用チラシ兼返信用封筒の刷成 契約相手方: 株式会社ハクイ印刷 契約金額 : 3,228,750円 契約締結日: 平成20年10月16日 担当部局 : 金沢国税局 |
| | | 契約件名 : 乗用自動車の交換購入 契約相手方: ホンダ販売株式会社 契約金額 : 1,889,389円 契約締結日: 平成20年12月18日 担当部局 : 北陸財務局 |
| 随意契約(物品役務等) (公募) | 1件 | 契約件名 : 富山税務署に係る確定申告期における「無料申告相談」の税理士業務の委託 契約相手方: 北陸税理士会 契約単価(予定調達総額): 18,000円(2,610,000円) 契約締結日: 平成20年11月13日 担当部局 : 金沢国税局 |
| 応札(応募)業者数1者関連 | 1件 | 随意契約(物品役務等)の「富山税務署に係る確定申告期における『無料申告相談』の税理士業務の委託」事案と同じ |
| 委員による意見・質問、それに対する回答等 | 別紙のとおり | |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | なし | |

| 意見・質問 | 回答 |
|---|--|
| <p>【案件 1】 「長江宿舍4号棟内部改修等工事」 契約相手方：中越鉄工株式会社 契約金額：110,250,000円 契約締結日：平成20年7月16日 担当部局：北陸財務局</p> <p>応札者が2者と少なかったが、公告期間が短いなど考えられる原因はあるか。</p> <p>公告期間の設定に問題はないか。案件によって日数が異なると誤解を生じるおそれがあるので、統一的に設定した方がいいのではないか。</p> <p>入札価格の算定にあたって、下請業者から見積りを徴取するための日数が十分に確保されていないため、応札業者が少ないのではないか。</p> | <p>公告期間は法令で定められた日数を確保して掲示板及びホームページに掲載するとともに、業界の大きな情報源である業界紙(1紙)に情報提供し掲載している。</p> <p>同様の工事であっても福井県内では多くの参加者があるのに対し、富山県内では昨年も参加者が少なかったことがある。競争参加資格を有している業者が多くいるのにもかかわらず、なぜ参加者が少ないのか理由は判明しない。</p> <p>入札参加者の増加を図る方法については今後検討するが、公告期間を長く設定することや複数の業界紙へ情報提供することなどが考えられる。</p> <p>統一的に公告期間を長く設定する方向で検討したい。</p> <p>必要な日数は確保されていると考えているが、公告期間を長く設定するなど、応札業者の増加に繋がるよう方策を検討していきたい。</p> |
| <p>【案件 2】 「平成20年分確定申告用チラシ兼返信用封筒の刷成」 契約相手方：株式会社ハクイ印刷 契約金額：3,228,750円 契約締結日：平成20年10月16日 担当部局：金沢国税局</p> <p>ここ数年刷成しているということであるが、印刷の内容は毎年同じ形態なのか。また、前年の契約業者が有利になると考えられるが、契約業者と契約金額の推移はどのようになっているか。</p> <p>刷成部数は、どのような根拠で算出されたのか。</p> | <p>過去のチラシ刷成の詳細は確認できないが、チラシの記載内容は納税者の方にお知らせすべき事項如何によって、毎年見直しを行っている。</p> <p>また、紙等の調達コストの変動やミシン線を入れる特殊加工の技術の要素等から、必ずしも同一の業者が例年落札しているとは限らない。</p> <p>申告所得税の確定申告書の発送件数に準じて算出しているが、必要部数は毎年見直している。</p> <p>確定申告書の発送対象については、前年に確定申告した納税者の内、翌年も申告が必要と見込まれる者としているが、e-Tax(国税電子申告・納税システム)で申告された者は発送対象から除いている。</p> <p>今後は、e-Tax申告の拡大等に伴い発送件数も縮小すると思われる。</p> |

| 意見・質問 | 回答 |
|---|--|
| <p>落札金額と第2順位の入札金額の差が非常に僅少であった。この背景として、前年の契約金額を承知している者が有利になると思われるが如何か。</p> | <p>落札金額は開札時に発表し、また契約金額はホームページで公表しており、入札参加業者は前年の同案件の契約金額を十分知り得る。</p> <p>印刷の仕様、部数等は例年同じ内容ではないが、印刷物のコストは一般的に紙等の原材料と労務費等が大部分を占めるため、入札金額が僅少差になったものと思われる。</p> |
| <p>【案件 3】 「乗用自動車の交換購入」 契約相手方：ホンダ販売株式会社 契約金額：1,889,389円 契約締結日：平成20年12月18日 担当部局：北陸財務局</p> <p>本件で実施した評価の方法は全国的に共通のものか。</p> <p>本件は、燃費は少々劣るが価格が安い入札者が結果的に落札者となったということか。環境に配慮した総合評価をより有効なものとするには、加算点の設定を上げる必要があるように思われる。</p> | <p>財務大臣と環境大臣の間で「自動車の調達に関する入札に係る総合評価方式について」協議が整い、平成20年4月に各省に通知がなされているものであり、各省庁とも全国的に同様の取扱をしていると認識している。</p> <p>本件の場合、グリーン購入法に適合していることが仕様となっており、燃費基準値を超える部分に環境性能に対する加算点が設定される。</p> <p>応募者から示された環境性能の数値に大差がないため加算点の差は小さく、入札価格が低いものが、総合評価の得点が高くなったものである。</p> <p>総合評価落札方式において、環境性能にどれだけ重きを置くかということは、今後議論されていくのではないかとと思われる。</p> |
| <p>【案件 4】 「富山税務署に係る確定申告期における「無料申告相談」の税理士業務の委託」 契約相手方：北陸税理士会 契約単価(予定調達総額)：18,000円(2,610,000円) 契約締結日：平成20年11月13日 担当部局：金沢国税局</p> <p>税理士による申告相談という業務であり、通常、契約の相手先は税理士会の1者しかないと考える。</p> <p>仮に、税理士会が契約単価に不満があるとした場合、単価を引き上げざるを得ないことになるのか。</p> <p>契約単価は全国的に統一されているのか。</p> | <p>無料申告相談については、前年度まで謝金で支払っていたが、平成20年度分から競争性のある公募に移行したものである。</p> <p>よって、これまでの実績等を基に契約単価を算定しているものであり、理解いただけるものと考えている。</p> <p>概ね同じ金額と聞いている。</p> |